

上池 No.2【水確保】上池の掘削（Ⅱ期）

平常時水面の拡大のため上池を掘削する。

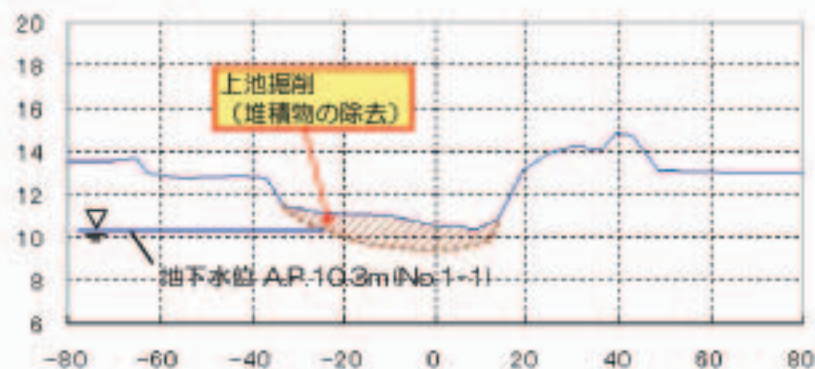
○前提

- 掘削範囲並びに深さについては、モニタリングを通じて随時設定していくこととする。
- 道路機能を保持する。

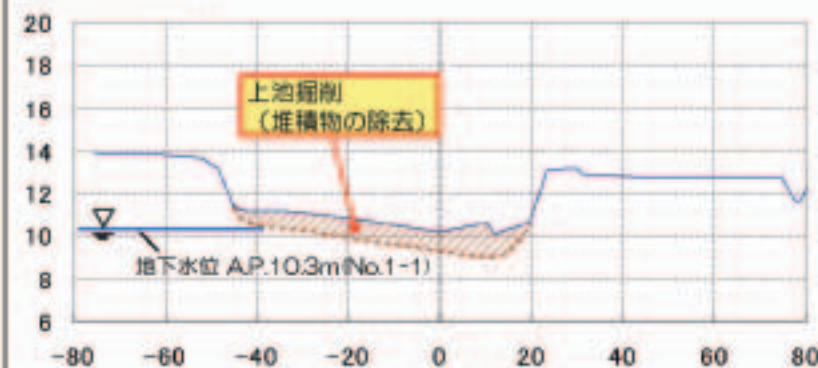
○整備内容（配慮事項）

- 現河床堆積物分を除去する程度まで掘削することにより、かつて形成されていた河床形状を再生する（掘削後の河床を一樣な高さとしない）。
- 河床の堆積厚はボーリングによる地質調査結果によると平均約1mであり、この堆積物が掘削対象となる。
- 水際部の表土は掘削時に仮置きし、再利用することで水際部植生の早期回復を図る。
- 希少植物については移植をする、もしくは、掘削範囲からはずす。

A-A' 断面

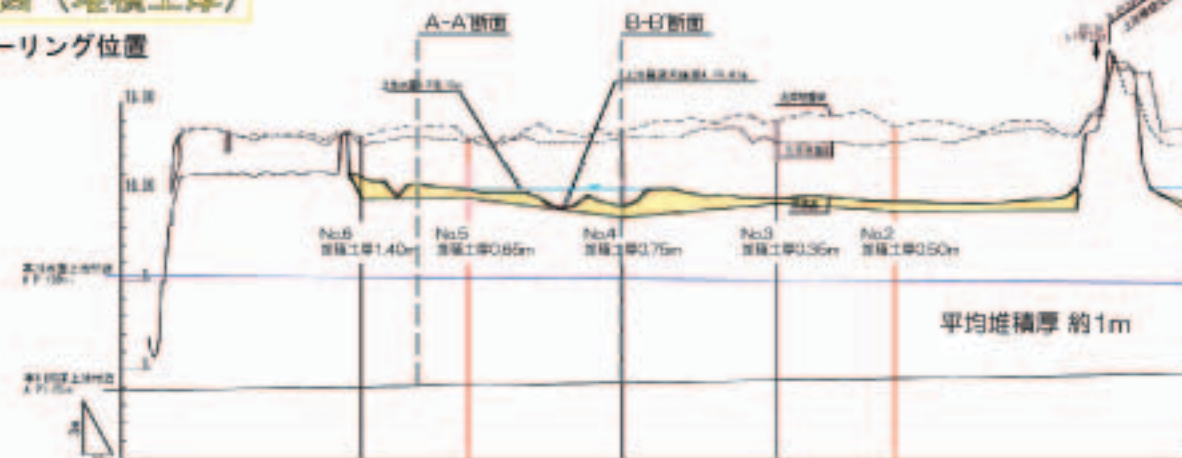


B-B' 断面



上池縦断面図（堆積土厚）

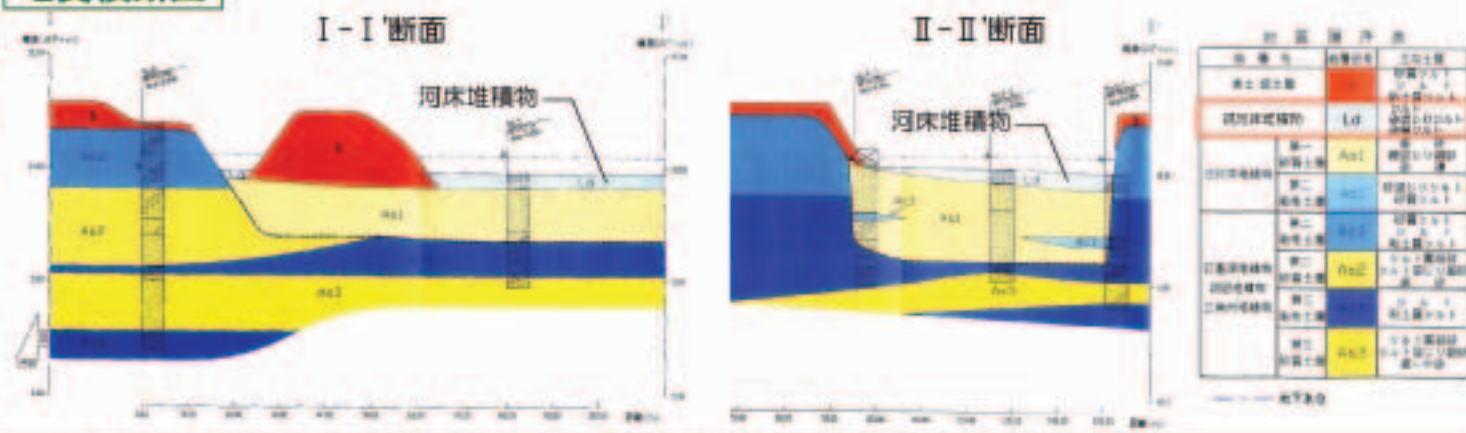
No. はボーリング位置



写真①



地質横断面図



写真②

